

事前申込

参加無料

YouTube録画配信
オンライン講座

人生100年時代の 家族のかたち



講師 山田 昌弘氏

中央大学文学部教授

成人年齢が引き下げられ、18歳から責任を負うようになりました。一方で、若者扱いされる30代。核家族化が進んだ結果、独立する機会を失い、就職難からくる非正規雇用労働者へと働き方が様々になった反動の表れかもしれません。時代に沿って変わる「家族」というコミュニティについて考えます。

配信期間 ▶ 2月25日(水)～3月24日(火)

対象 ▶ 新宿区内在住・在勤・在学でYouTube動画配信を見る機器をお持ちの方(通信費は申込者負担)

申込み ▶ 申込み期間 **2月25日(水)～3月24日(火)**
右の二次元コードからまたは電話で問い合わせ先へお申込みください。



会場・問合せ ▶ 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
新宿区立男女共同参画推進センター (ウイズ新宿)
〒160-0007 新宿区荒木町16番地
☎ (3341) 0801
Fax (3341) 0740 (日祝除く8時30分～17時)

講師紹介

山田 昌弘(やまだ まさひろ)氏

中央大学文学部教授
内閣府・男女共同参画会議議員・東京都社会福祉審議会委員

1981年東京大学文学部卒。1986年同大学院社会学研究科博士課程退学。東京学芸大学教授を経て、2008年より中央大文学部教授。

専門は家族社会学。愛情やお金を切り口として、親子・夫婦・恋人などの人間関係を社会的に読み解く試みを行っている。

「学卒後も基礎的生活条件を親に依存している未婚者」の実態や意識について分析した著書「パラサイト・シングルの時代」(ちくま新書、1999年)は話題を呼んだ。

1990年代後半から日本社会が変質し、多くの若者から希望が失われていく状況を「希望格差社会」(ちくま文庫)と名づけ、格差社会論の先鞭をつけた。

結婚活動略して「婚活」の造語者でもある。

著書は他に、『近代家族のゆくえ』(新曜社)『少子社会日本』(岩波新書)『婚活時代』(共著・ディスカヴァー21)『女性活躍後進国ニッポン』(岩波ブックレット)『モテる構造』(ちくま新書)『悩める日本人』(ディスカヴァー21)など。

近著に『希望格差社会、それから:幸福に衰退する国の20年』(東洋経済新報社)がある。

★この講座は新宿区と新宿区立男女共同参画推進センター運営委員会との協働事業です★

ぐるーぷ・カナリヤ、新宿区家庭教育グループ連絡会、
新宿区婦人団体協議会、新宿区平和派遣の会、一般社団法人新宿ユネスコ協会

案内図



◆交通案内

- ◇都営地下鉄新宿線
「曙橋駅」A4出口から 徒歩約3分
- ◇東京メトロ丸ノ内線
「四谷三丁目駅」から 徒歩約10分
- ◇都営バス
・宿75 (新宿駅西口～三宅坂/東京女子医大前)
「合羽坂下」から 徒歩約1分
・高71 (高田馬場駅前～九段下)
「合羽坂下」から 徒歩約2分
・白61 (新宿駅西口～練馬車庫前・練馬駅)
「曙橋」から 徒歩約5分

駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※個人情報の取り扱いについて
お申込みの際にお伺いする個人情報は、
①講座開催の予約確認、②突発的事情による中止などの連絡、③講座実施方法の連絡、④受講者の年代に合わせた講義の準備にのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

この他の講座は
こちらから→

